

令和7年度

文京台小学校

スタート カリキュラム



1. 文京台小学校スタートカリキュラム全体計画

スタートカリキュラムとは、小学校へ入学した子どもが、幼稚園・認定こども園・保育園などの遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。

(1) カリキュラムのねらい

- ① 安心して学校生活をスタートし、集団の中で自己発揮できるようにします。
- ② 学級の一員としての自覚をもって、協同的に活動することができるようにします。
- ③ 幼児期に身に付けた力を発揮して、各教科等の学習に円滑に移行し、主体的に学ぶことができるようにします。

(2) めざす資質・能力

○基礎基本を身に付け、調整力を発揮して活用することができる 【知識・技能】

○考えを伝えあい、よりよいものにすることができる 【思考力・判断力・表現力】

○目標に向かって最後まで取り組み、学ぶ価値を実感できる 【学びに向かう力・人間性】

(3) カリキュラム編成の基本的な考え

○一人一人の子どもの成長の姿を大切にする

幼稚園・認定こども園・保育園との意見交流を行い、幼児期の学びや成長の様子、指導の在り方などを生かして、一人一人の子どもの成長の姿を大切に進めていく。

○子どもの発達を踏まえ、時間割や学習活動を工夫する

入学時の学びの特徴を踏まえ、20分や15分程度のモジュールで時間割を構成したり、活動性のある学習活動を行ったりするように工夫する。

○生活科を中心とした合科的・関連的な指導の充実を図る

自分との関わりを通して総合的に学ぶ子どもの発達の特性を踏まえ、生活科を中心とした合科的・関連的な指導の充実を図る。

○安心して自ら学びを広げる学習環境を整える

子どもが安心感をもち、自分の力で学校生活を送ることができるように学習環境を整える。

*生活科やスタートタイムを中心に進める。また、入学児童の実態に合わせて適宜、変更をしながら進める。

2. スタートカリキュラム (週案例)

1年生 4月 第1週

テーマ

はじめまして 小学校！

学校の様子や生活の仕方を知り、期待をもって楽しむ。また、小学校入学により新しく出会った教師や友だちとともに元気に生活する。

ねらい

- 小学校の生活環境になじみ、安心して楽しく生活する。
- 朝の準備の仕方を知り、自分で取り組もうとする。
- 交通のルールを守り、安全に登下校する。
- 教師や友だちの名前を知り、あいさつをしたり、言葉をかわしたりする。

幼稚園・認定こども園・保育所の経験をもとに

- 基本的な生活習慣を身につける。
- 一日の流れを知り、時計を見ながら見通しをもって生活する。
- ふれあい遊びや集団遊びを通して、かかわりを深める。
- 自分が感じたことや体験したことを言葉で相手に伝える。

生活の視点

なかま

- 新しい友だちがいっぱいいることを知る。
- 同じクラスの子ともたちと積極的に話し、友だちになろうとする。
- 教師が話す時には、聞く姿勢を保ち、話の内容をしっかり理解する。

げんき

- 小学校での生活習慣やきまりを理解し、楽しい学校生活をスタートさせる。
- 小学校生活に必要なものを知り、使い方を身につける。
- 小学校での一日の流れを理解し、チャイムを知る。

じぶん

- 教師や友だちについて知り、親しみをもつ。
- 今までの経験をもとに、新しいことにも興味・関心をもつ。
- 小学校での新しい生活に、楽しみや期待をもち、さまざまな人やものにカかわろうとする。
- 自分の思いや考えを、はっきりと相手に伝わるように自分の言葉で伝える。

まなび

- 学校生活に必要なさまざまなことを知り、前向きな姿勢で取り組む。
- 学校生活で新たに学ぶことや、初めて知ることに対して、喜びを感じ、楽しんで取り組もうとする。
- 学校生活で出会う言葉や文字、数や数量に対して好奇心をもち、理解しようとする。

家庭・地域

- 通信を通して子どもの様子を知らせたり、行事やもち物などを知らせたりし、子どもがスムーズに学校生活を送れるようにする。
- 地域ボランティアの人と連携をはかり、登下校の子どもたちの安全を確保する。

幼稚園・認定こども園・保育園

- 幼稚園・認定こども園・保育園での一人一人の様子や家庭環境などを情報交換する。

小学校

- 小学校全体で1年生を迎え、見守る体制づくりをする。

指導のポイント

小学校の楽しさを伝える

基本的な生活習慣や
基本姿勢を身につけさせる

これまでの経験を活かし、
自信をもって取り組ませる

- 授業や生活の中で、遊びの要素を取り入れながら活動し、緊張感を和らげながら楽しめるようにする。
- 授業や遊び、生活の中で、子どもができたことを認め、自信をもたせる。
- 学校での基本的な生活習慣を丁寧に伝え、確実に身につけさせる。
- 元気にあいさつや返事ができるように繰り返し指導する。
- 自分勝手な行動を見逃さず、指導する。
- 幼稚園・認定こども園・保育園で行っていた遊びを取り入れ、環境が変わる中でも自信をもって生活できるきっかけをつくる。
- 授業や生活の中で、幼稚園・こども園・保育園で行ってきたことを思い出させたりしながら、自分ができることとして自信をもたせる。

時 間 割 4月7日(月)～14日(金) 国3 算1 生1 体1 図1 学2 行1 す4

	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日
	月	火	水	木	金
朝		6年生交流 朝の活動の手伝い、読み聞かせ、紙芝居、手遊び、校歌、クイズなど			
		朝の活動 登校後 ①ランドセルを机に置き、ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ②提出物を所定の場所に出し、学習用具を机の中に入れ、ランドセルをしまう。 (ロッカーの使い方) ③朝のあいさつ・健康観察・今日の連絡・連絡帳の内容確認(下校先の確認)			
1		がっかつ	さんすう	しよしや	こくご
		・学校について(準備について) ・挨拶・返事 ・イスのしまい方 ・学校の約束	・数あそび ・くらべたことがあるかな ・おおいのはどちらかな	・書写の約束 ・字をかくしせい ・えんぴつの持ち方 ・自分の名前を書く	・はるがきた ・読み聞かせ、音読
2		こくご	たいいく	せいかつ	ずこう
		・はるがきた ・読み聞かせ、音読	・整列のしかた ・体ほぐしの運動遊び ・笛の合図	・オリエンテーション ・わくわく どきどき はじめのいっぽ	・すきなかたちやいろなあに(パステル・色鉛筆) ・線の引き方、色の塗り方
中休み		ふれあい遊び・集団遊び(児童観察)			
3	ぎょうじ	すたあとたいむ	すたあとたいむ	すたあとたいむ	すたあとたいむ
	・にゅうがくしき	・帰る準備の仕方 ・下校時の指導 ・気を付けることの確認 ・下校班の確認 ・下校班の並び方	・がっこうのやくそく ・帰る準備の仕方 ・下校時の指導	・がっこうのやくそく ・帰る準備の仕方 ・下校時の指導	・がっこうのやくそく ・かたづけのしかた ・帰る準備の仕方 ・下校時の指導
4	がっかつ	下校指導	下校指導	下校指導	
	・担任の名前を知る ・席を覚える ・話を聞く姿勢	・下校班確認 ・下校班担当の紹介	・下校班確認 ・下校班担当の紹介	・下校班確認 ・下校班担当の紹介	
備考	入学式	3時間授業 下校指導①	下校指導②	下校指導③	

環境づくり

クラスに子どもを迎える準備

クラスの壁面を飾って楽しい雰囲気作りをしたり、在校生が歓迎する機会を設けたりするなど、楽しい学校生活のスタートが切れるようにする。

掲示物を使ってわかりやすく

朝の準備を絵や文字で表したり、声の物差しを用いたりして、視覚的に示しながら指導する。

親しんできた遊具や用具を使って

幼稚園・認定こども園・保育園で使ってきた遊具や道具を用意し、遊んできたことなどを取り入れる。

1年生 4月 第2週

テーマ

いよいよ勉強！自分で生活！

授業に向かう意識や態度を身につけ楽しく学習する。また、幼稚園・認定こども園・保育園との違いに気づき、小学校での学習に対する好奇心を高める。

ねらい

- 学校での生活の仕方を知り、自分のことは自分でしようとする。
- 授業中は、自分の席に座り、教師や友だちの話をしっかりと聞く。
- 学習の流れを知り、学習への意欲をもつ。
- みんなで楽しく給食を食べることができる。

幼稚園・認定こども園・保育所の経験をもとに

- 朝の準備など、身の回りのことを自分でする。
- 自己紹介をしたり、さまざまな場面で自分の考えや思いを言葉で相手に伝えたりする。
- しりとりなどの文字遊びや、友だちとのつながり遊びを活かす。
- 正しい箸の使い方を確認し、楽しんで給食を食べる。

生活の視点

なかま

- 自己紹介を通して、自分のことを言葉で伝え、相手の話をしっかりと聞き、知ろうとする。
- クラスの友だちと遊びや生活をともにする中でかわりを広げる。
- 授業を受ける時は、教師や友だちの話をしっかりと聞く。

げんき

- チャイムを合図とした時間の区切りがあることを知り、時間を意識して行動する。
- 授業準備(教科書、ノート、筆記用具などを机の上に出す。休み時間にトイレに行く)をする。
- 休み時間と授業時間の切り替えができ、集中して授業を受ける。

じぶん

- 自分の名前を相手に知ってもらい、相手の名前も覚えることで親しみを深める。
- クラスの友だちの良いところを見つけ、親しみをもつ。
- 集団生活の中で、周りの状況を理解しながら、自分で考えて行動する。

まなび

- 教材や道具に親しみ、積極的に学習に取り組む。
- 正しいえんぴつのもち方や文字の書き方、正しい発声の仕方を身につける。
- 簡単なひらがなや数字遊びを通して楽しく学ぶ。

家庭・地域

- 授業参観や学級通信を通して、保護者と授業内容を共有するとともに、それぞれの子ども姿を知ってもらい、家庭と連携した教育につなげる。

幼稚園・認定こども園・保育園

- 幼稚園・認定こども園・保育園で取り組んできた遊びを通した学びの内容について共有し、小学校での教育課程に活かしていく。
- 幼稚園・認定こども園・保育園と連携し、子供それぞれの特徴を理解する。

小学校

- 教師間で子どもの様子に対する情報交換を行い、子どもが小学校教育に慣れるように指導内容の改善・工夫を行う。

指導のポイント

学校生活の仕方を教える

- 運動場・保健室・職員室・体育館・図書室など生活に必要な場所を教える。
- さまざまな場所の使い方やそこでのルールを伝える。
- チャイムを合図とした時間の区切りを知らせ、休み時間は元気に体を動かして過ごすようにする。

学習規律を教える

- イスの座り方やえんぴつのもち方などを繰り返し丁寧に指導する。
- 「～です」「～ます」を使った発表の仕方を教える。
- 運筆や音読などの学習を行い、学ぶ意識を高める。

新しい友だちをつくれるようにする

- クラスで自己紹介をし、友だちを知るきっかけをつくる。
- 体育や生活の時間に、集団遊びを取り入れ、クラスの友だちとのつながりをつくる。
- 下校時に同じ地区の友だちの顔や名前を覚えるように声をかける。

給食指導を通して給食に興味をもたせる

- 安心して給食を食べられるように個々に配慮する。
- 箸、食器の正しい使い方を知らせる。
- きめられた時間内に食べられるよう見通しをもたせる。

時 間 割 4月14日(月)～18日(金) 国6算2生2体図1音1行1す5

	4月14日	4月15日	4月16日	4月17日	4月18日
	月	火	水	木	金
朝	6年生交流 朝の活動の手伝い、読み聞かせ、紙芝居、手遊び、校歌、クイズなど 朝の活動 登校後 自分のできるように ①ランドセルを机に置き、ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ②提出物を所定の場所に出し、学習用具を机の中に入れ、ランドセルをしまう。(ロッカーの使い方) ③朝のあいさつ・健康観察・今日の連絡・連絡帳の内容確認(下校先の確認)				
1	ずこう ・すきなかたちやいろなあに(パスティック・色鉛筆) ・線の引き方、色の塗り方	こくご ・おはなしききたいな読み聞かせ ・図書館指導	こくご ・おはなしききたいな ・音読、読み聞かせ ・えんぴつの持ち方 ・ひらがな練習	こくご ・おはなしききたいな ・音読、読み聞かせ ・えんぴつの持ち方 ・ひらがな練習	こくご ・なんていおうかな ・音読、読み聞かせ ・えんぴつの持ち方 ・ひらがな練習
2	ぎょうじ ・二計測	たいいく ・整列のしかた ・体ほぐしの運動遊び ・なわとび(縄跳びの調整、結び方)	たいいく ・整列のしかた ・体ほぐしの運動遊び ・なわとび(縄跳びの調整、結び方)	おんがく ・うたってみんなで おんがく ・手遊び歌 ・校歌、さんぼ など	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず
中休み	ふれあい遊び・集団遊び(児童観察)				
3	せいかつ ・1ねんせいのはじまり	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず	しよしゃ ・書写の約束 ・字をかくしせい ・えんぴつの持ち方 ・自分の名前を書く	こくご ・おはなしききたいな ・音読、読み聞かせ ・えんぴつの持ち方 ・ひらがな練習	せいかつ ・がくしゅうのはじまり ・色々な教室の場所 ・どんな先生がいるのかな
4	すたあとたいむ ・給食指導 ・給食の準備とマナー ・配膳員さんの紹介 ・学校の行き帰りの約束	すたあとたいむ ・学校のルールを知ろう ・どんな先生がいるのかな	すたあとたいむ ・ともだちとなかよく(自己紹介カードを作ろう) ・給食指導 ・給食の準備とマナー	すたあとたいむ ・ともだちとなかよく(名刺交換遊びをしよう) ・給食指導 ・給食の準備とマナー	すたあとたいむ ・1週間の振り返り ・給食指導 ・給食の準備とマナー
備考	・4時間授業 ・給食開始	・4時間授業(給食なし) ・3校時 授業参観 ・4校時 担任担当	・4時間授業	・4時間授業	・4時間授業 ・今週の生活を振り返る(学習・生活の仕方)

環境づくり

子ども・教師との関わり

長い休み時間には、担任は子どもと一緒に運動場に出たり、教師間の連携を密にしたりと、教室以外で過ごす子どもの安全を確保する。

図や文字を掲示する

椅子の座り方や鉛筆の持ち方、受け答えの仕方などを図や文字を用いて教室に掲示し、常に意識できるようにする。

友達を知るきっかけづくり

自己紹介カードや、名刺交換遊びなどを通し、友だちと関わったり、掲示したりして、お互いを知るきっかけにする。

1年生 4月 第3週

テーマ

いよいよ時間割通り始まるよ! ~仕事もがんばろう~

時間割に基づく学習活動を理解し、さまざまな学びに対する好奇心や意欲をもって、友だちと一緒に楽しみながら取り組む。学校生活のルールを知り、身につける。

ねらい

- 時間割をもとに学習活動の流れをイメージし、時間を意識しながら行動する。
- 学習に対する好奇心や意欲をもって取り組み、学びを楽しむ。
- 話をしたり聞いたりする姿勢を身につけ、集団生活を送るうえでのきまりを知る。
- 掃除当番の仕方を知り、仕事をやりきる心地良さを感じる。

幼稚園・認定こども園・保育所の経験をもとに

- 朝の身支度を始め、基本的な生活習慣が身につく。
- 時計を意識し、1日の見通しを立てて行動する。
- 言葉遊びを通して、読みかきに興味・関心をもつ。
- 絵本を読むことを通して、文字や言葉にふれる。

生活の視点

なかま

- 教師や友だちの話を正しい姿勢で、しっかり聞く。
- 友だちに話を聞いてもらえる安心感を覚え、親しみをもって行動する。
- 給食の準備や後片付けなどで、友だちと声をかけあったりしながらスムーズにできるようにする。

げんき

- 授業のルール(手をあげて発表する、「ハイ」と返事をする、イスに正しく座るなど)を身につける。
- 学校生活のルール(チャイム時には着席など)を身につける。
- 食材や、それを育てている人、調理している人に感謝の気持ちをもち、好き嫌いをせずに食べる。

じぶん

- 自分が体験したことや思ったことを自分の言葉で伝える。
- 遊びを通して、友だちとのかかわりを広げる。
- 友だちの良いところを見つけて、かかわりを深めようとする。

まなび

- これまでの生活や遊びの経験を小学校の学習につなげたり、活かしたりしながら積極的に学ぼうとする。
- 学習する姿勢を身につけ、正しい姿勢で授業を受ける。
- 声を出すことによって、正しい言葉づかいや文字を覚える。
- これまでの生活や遊びの経験を、学習活動に取り入れる。

家庭・地域

- 登下校の際には、地域住民と連携しながら子どもの安全の確保につとめる。
- 学校での学習内容を学級通信などで保護者に伝え、家庭と一緒に身につけさせていく。

幼稚園・認定こども園・保育園

- 幼稚園・認定こども園・保育園と小学校での授業中の子供の様子などを情報交換し、時間割に応じた生活や授業中の態度など、就学前に身につけさせたいことを共有する。

小学校

- 生活上の約束やルールを職員で共有し、指導につなげる。
- 授業の進め方や内容を子どもの実態ふまえて計画する。

指導のポイント

学習規律を身につけさせる

- 授業を受ける際に、正しい姿勢や受け答えの仕方を身につけさせる。
- ノートや筆箱などの教材の置き方・使い方を知らせる。
- チャイムを意識して行動できるように指導する。

学校生活のルールを定着させる

- 時間割にそって、自ら進んで授業準備ができるようにする。
- 授業と休み時間の区切りを定着させ、チャイムを意識した行動ができるようにする。
- 視覚教材を用いて流れを提示することで、スムーズに行動できるようにする。

自分の役割を意識させ協力関係をつくらせる

- 食べられる量を配膳して、残さず食べられるように指導する。
- 給食当番の仕事に責任をもって取り組むように指導する。
- ほうきやちりとり、ぞうきんなどのそうじ用具の使い方やそうじの仕方を指導する。

時 間 割 4月21日(月)～30日(水) 国8 算5 生2 音2 体2 図1 学1 道1 行3 す5

	4月21日	4月22日	4月23日	4月24日	4月25日	4月28日	4月30日
	月	火	水	木	金	月	水
朝	6年生交流 朝の活動の手伝い、読み聞かせ、紙芝居、手遊び、校歌、クイズなど 朝の活動 登校後 自分で行えるように ①ランドセルを机に置き、ジャンパーと帽子をコート掛けにかける。 ②提出物を所定の場所に出し、学習用具を机の中に入れ、ランドセルをしまう。(ロッカーの使い方) ③朝のあいさつ・健康観察・今日の連絡・連絡帳の内容確認(下校先の確認)						
1	こくご ・かくことたのしいな ・読み聞かせ ・えんぴつの持ち方 ・ひらがな練習	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習
2	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず	たいいく ・整列の仕方 ・かけっこ ・リレー遊び	せいかつ ・がっこうを たんけんしよう	たいいく ・整列の仕方 ・かけっこ ・リレー遊び	ぎょうじ ・しりよくけんさ	ぎょうじ ・こうつうあんぜんきょうしつ	ぎょうじ ・がいこくご ・ハローティーチャー ・英語の歌
中休み	ふれあい遊び・集団遊び(児童観察)						
3	せいかつ ・わくわく どきどきしょうがっこう	ずこう ・かきたいものなあに	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず	こくご ・どうぞよろしく ・音読、読み聞かせ ・ひらがな練習	しよしゃ ・字をかくしせい ・えんぴつの持ち方 ・手の動かし方	さんすう ・数あそび ・なかまづくりとかず
4	すたあとたいむ ・声に出してつたえよう ・給食指導 ・給食の準備とマナー	すたあとたいむ ・数遊び 手遊び歌 ・給食指導 ・給食の準備とマナー	すたあとたいむ ・声に出してつたえよう ・給食指導 ・給食の準備とマナー	すたあとたいむ ・声に出してつたえよう ・給食指導 ・給食の準備とマナー	おんがく ・うたってみんなでおんがく ・手遊び歌 ・校歌、さんぽ など	がっかつ ・どうぞよろしくの会をしよう ・そうじの準備と手順	すたあとたいむ ・そうじの準備と手順
5						どうとく ・きもちよいせいかつ	おんがく ・うたってみんなでおんがく ・手遊び歌 ・校歌、さんぽ など
備考	・4時間授業	・4時間授業	・4時間授業	・4時間授業	・4時間授業 ・今週の生活を振り返る(学習・生活の仕方)	・5時間授業 ・清掃活動開始	・5時間授業

環境づくり

時間割・ルールの掲示

一日や一週間の見通しをもった学校生活を送れるように、授業内容なども記載した時間割を掲示する。授業中や休み時間などのルールを掲示する。

学びを楽しむ機会づくり

生活科を中心とした学習活動の中で、言葉や数、ものの性質などさまざまな視点からの学習を進める。

当番表の活用

一人一人が自分の役割を理解し、責任をもって取り組めるように当番表を工夫し活用させる。また、その日のうちに掃除について振り返りをし、反省・改善点を考えさせる。

1年生 5月

テーマ

学校は楽しい! 友だちの輪を広げよう

学習や休み時間での遊びなどを通して、教師やともだちとの関係を深める。教科学習の基本的な学習の仕方を身につけ、話す・聞く・書くといった学びを友だちと楽しみながら取り組む。学校生活のルールを知り、身につける。

ねらい

- 学校生活や授業の流れを理解し、自分で行動できるようになる。
- 教科書の音読やノートを取り方など、教科学習の取り組み方がわかる。
- 担任とのかかわりを深め、周りの教師を知る。
- クラスの子どもたちを認識し、友だちとしてのかかわりを広げる。

生活の視点

なかま

- 席替えや外遊びを通して、クラスの子どもたちとふれあい、友だちとの関係を築いていく。

げんき

- 学校生活のルールを身につける。一日の学校生活の流れを見通す。
- 集会など、みんなが集まる場で姿勢よく話を聞いたり、並び順を理解したりする。
- 給食の準備や後片づけ、掃除の仕方に慣れる。

じぶん

- 音読やスピーチを通して、みんなの前で発表しようとする意欲をもつ。
- 異学年や教師とのかかわりを通して、校内にあるさまざまなものや場所、学校生活を支えている人などを知る。

まなび

- 教科書を使って、教科学習に取り組む。黒板の字をノートにかき、文字・数字をかく楽しさを感じる。
- 読書や図書の時間にさまざまな本にふれ、読書の楽しさを感じる。

指導のポイント

- チャイムや時計を意識して行動できるように促す。
- 音読やノートを取り方を、繰り返し指導する。
- 子ども同士の人間関係が広がるよう促す。

環境づくり

- マス黒板など視覚的にわかりやすい掲示物を多用する。
- 授業時間だけでなく、休み時間も人間関係が広がるよう、みんなで遊ぶ遊びを取り入れる。

1年生 6月

テーマ

学びを深めよう! 運動会もあるよ

ねらい

- 言葉や文字、数字をかくことに対する興味・意欲を高める。
- 集団行動のルールや態度を身につける。

生活の視点

なかま

- 教師の話や指示をしっかりと聞き、遊びを通して友達との関係を深める。

げんき

- 全体で指示を聞き、自分で行動できる。
- 集団行動(ルール・準備物)の仕方を学ぶ。

じぶん

- 自分の考えや思いをみんなの前に出て伝えようとする。

まなび

- 言葉集めを通して、多くの語句にふれたり、短い文をつくったりできる。
- たし算・ひき算を学習し、計算への興味・関心をもつ。

指導のポイント

- 子どもの興味・関心が高まるように、教材を工夫する。
- 生活や学習の流れの見通しを感じて、行動できるように指導する。
- 宿題や提出物、学習用具などの忘れ物が多い場合は、保護者と連絡をとり、安心して生活するために忘れ物をしないよう協力を依頼する。

環境づくり

- 間違いやつまずきを活かす指導を心がけ、子どもに寄り添いながら学習を展開する。

1年生 7月

テーマ

学びを振り返ろう! 楽しい夏休みまでもう少し

ねらい

- 前期前半の学習をまとめて振り返る。
- 自ら健康や安全に気をつけて生活することを意識する(水泳学習のルールを理解する)。

生活の視点

なかま

- 友だちと約束し、学校外でも友だちとの関係を広げる。

げんき

- 夏休みの過ごし方を理解し、楽しく安全に過ごすようにする。

じぶん

- 前期前半の生活を振り返り、自身の努力や成長を実感する。

まなび

- 前期前半の学習が定着する。絵日記のかき方を学び、自分の思いを文章にする。

指導のポイント

- これまでの学習内容のまとめを通して、学習の定着を促す。
- 習ったひらがなを使って、自分の思いを表現する楽しさを感じさせる。

環境づくり

- 前期前半の学習を振り返るシートを活用して、子供自身が成長を実感できる機会をもつ。
- 人間関係の広がりやさまざまな行事を通して学んだことなどを、互いにわかちあえる場を設ける。